

(別紙)

デジタル地域通貨整備事業委託事業者選定審査票

提案企業名:

審査員名:

プロポーザル評価基準								
審査項目	評価事項	実施要領及び仕様書記載事項	評価＜点数＞					評価点数
			10点	8点	6点	4点	2点	
①業務実施体制 (20点)	本事業を遂行可能と判断できる十分な実績を有しているか。	実施要領:②会社概要(任意様式) 提案者の事業内容、実績等について記載すること。	非常に多くの実績がある	十分な実績がある	多くの実績がある	実績がある	実績なし又は不明	
	人員の配置状況から円滑かつ確実な業務を遂行可能と判断できる体制か。	実施要領:③業務実施体制(任意様式) 実務の実施体制、分担業務の内容について記入すること。	遂行可能な人員を十分に超える	遂行可能な人員以上を配置	遂行可能な人員配置	遂行可能か不安になる人員	遂行不可能と思われる人員	
②企画提案内容 (40点)	趣旨を理解した適切な提案となっているか。	仕様書:全住民に給付金を支給するとともに、地域内消費の促進による経済活性化を図ることを目的として導入する	地域経済の活性化に充分効果的である	地域経済の活性化に効果的である	地域経済の活性化につながる	地域経済の活性化としては弱い	地域経済の活性化につながらない	
	当町の地域振興を十分に考慮された提案となっているか。	仕様書:(2)デジタル地域通貨整備を契機とした地域活性化施策について提案すること	当町の実情を十分に理解し、地域振興に有益な提案である	当町の実情を十分に理解した提案である	当町の実情を理解した提案である	当町の実情をあまり理解できていない	当町の実情を理解していない	
	店舗及び利用者が扱いやすい仕様となっているか。	仕様書:(1)店舗及び利用者双方とも分かりやすく、扱いやすいシステムとすること	店舗、利用者ともに非常に扱いやすい	どちらかが非常に扱いやすい	店舗、利用者ともに扱いやすい	どちらかが扱いにくい	店舗、利用者ともに扱いにくい	
	本業務を円滑かつ効率的に進めるための十分なサポート体制となっているか。	仕様書:(1)デジタル地域通貨の普及を目的としたサポートを行うこと	手厚いサポート体制である	十分なサポート体制である	サポート体制がとれている	サポート体制に不安がある	サポート体制が提案されていない	
③スケジュール (20点)	実現性及び実効性のあるスケジュールになっているか。	仕様書:(1)カード配布はできるだけ早やく行うこと 業務期間 令和8年10月31日まで	カード配布時期が3月末までの配布	カード配布時期が4月上旬の配布	カード配布時期が4月末までの配布	カード配布時期が5月中の配布	カード配布時期が6月以降の配布	×2
④見積額 (20点)	企画提案内容に見合った適切な見積となっているか。	実施要領:⑥参考見積書(任意様式) 数量、単価等積算根拠を明らかにすること。消費税を含む額とし、1,324万円を超える提案は失格とする。	企画提案内容に対して、企業努力が感じられる金額である	企画提案内容に対して、お得感がある金額である	企画提案内容に見合った金額である	企画提案内容に対して高額又は安すぎる	企画提案内容に対して非常に高額又は安すぎる	×2
合 計 点								

注) 1 プロポーザル評価基準の各評価項目について、評価点数を記入して下さい。